



熊谷市 記者クラブ取材情報

令和 5年 7月28日発表
担当課:危機管理課

タイトル

令和5年度 熊谷市総合防災訓練の開催

1. 日時 令和 5年 8月26日(土) 9時00分から正午

2. 場所 熊谷荒川緑地 自由広場(荒川大橋下流側 左岸)

3. 事業概要

【目的】

大規模地震災害を想定し、市・防災関係機関・住民・事業所等が合同で、各種訓練を実施し、相互連携の強化と災害対応力の向上を図ります。
また、災害体験や災害関連用品等の展示を行うことにより、「もしも」に備えるきっかけ作りの場を提供します。

【内容】

埼玉県北部を震源域とする直下型地震(熊谷市の最大震度は6強)の発生を想定し、シェイクアウト訓練、情報収集訓練、広報訓練、避難訓練、初期消火訓練、負傷者救助救出訓練、ライフライン事業者による応急復旧訓練などを実施します。今回は、市内の自主防災会の協力を得て、訓練を実施、実効性の向上に役立てます。
また、災害体験や展示では、豪雨・土砂災害体験車による災害体験や応急手当の体験、防災用品の展示、住宅耐震相談などを行うほか、炊出し品(味噌汁、おにぎり)の配布を行います。

【経緯・経過】

本市においては、総合防災訓練を隔年で実施してきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により平成30年度以来、5年ぶりの開催となります。

4. 特徴やPRポイント

- ・約60の関係機関、企業及び団体が参加予定です。
- ・防災の日の9月1日ではなく直近の土曜日に実施することにより、市民の参加及び協力を得られ、防災意識の向上を図ることが期待できます。

5. その他

【主催】熊谷市

【代表者】熊谷市長 小林哲也

【参加団体】陸上自衛隊第32普通科連隊、航空自衛隊熊谷基地、熊谷警察署、東京ガス(株)熊谷支社、東京電力パワーグリッド(株)熊谷支社、NTT東日本一関信越、各災害協定締結団体、自主防災会等

※ 資料の有無(有) ・ 無)

担当者 危機管理課 浅見、高山

連絡先 048-524-1111 (内546)

令和5年度 熊谷市総合防災訓練

大規模な地震災害の発生を想定し、市、防災関係機関、住民、事業所等が合同して、各種の実践的な訓練を実施することにより、防災意識の高揚及び防災対策の強化を図ることを目的とする。

下図のとおり



令和5年8月26日(土) 9時00分～ 正午まで

熊谷荒川緑地 自由広場(荒川大橋下流側 左岸)

埼玉県北部を震源域とする直下型地震(熊谷の震度は6強)が発生し、家屋や道路の損壊等のほか、ライフライン施設も被災。また、火災も各所で発生し、被災者及び死傷者も、かなりの人数に及んでいる模様。

防災訓練



- ・熊谷市・熊谷市消防本部
- ・陸上自衛隊・航空自衛隊
- ・熊谷警察署
- ・熊谷郵便局
- ・熊谷商工会議所
- ・熊谷市医師会・歯科医師会
- ・東京ガスネットワーク(株)埼玉支社
- ・東京電力パワーグリッド(株)熊谷支社
- ・東日本電信電話(株)熊谷営業支店
- ・各災害協定締結団体

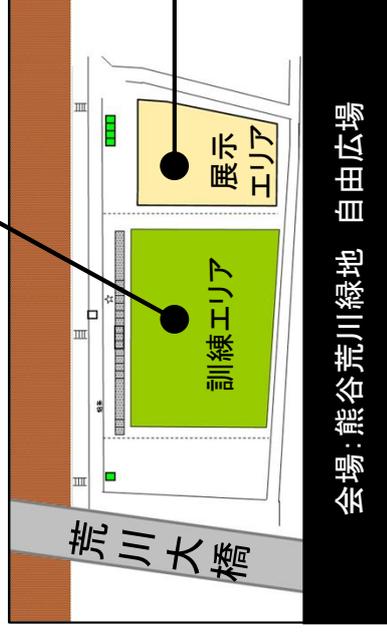
- ・自主防災会
- ・熊谷市消防団
- ・その他 関係団体

- ・衆議院議員
- ・県議会議員
- ・市議会議員
- ・防災会議委員 等

訓練内容

- 災害対策本部設置訓練
- 情報収集訓練
- 広報訓練
- 避難訓練
- 初期消火訓練
- 仮設トイレ設置訓練
- 電気(照明)設備仮設訓練
- 負傷者救助救出、救護等訓練
- 道路啓開訓練
- 救援物資輸送訓練
- 救援物資受入れ及び配送訓練
- 救助救出訓練及び消火訓練
- 水道施設仮復旧訓練
- ガス供給施設仮復旧訓練
- 電力施設仮復旧訓練
- 飲料水の応急給水訓練

※参加機関、訓練内容、展示は調整中



災害体験・展示

- ① 初期消火体験
- ② 自然災害体験
- ③ 応急手当体験
- ④ 住宅用火災報知器設置の啓発
- ⑤ 住宅の耐震相談
- ⑥ 防災用品の展示
- ⑦ 災害用備蓄品の展示
- ⑧ 災害用伝言ダイヤルの体験
- ⑨ 防災関連サービスの展示
- ⑩ ガス関連器具の展示
- ⑪ ペットに関する防災対策の展示
- ⑫ 気象関連の展示
- ⑬ 災害対策資機材等の展示
- ⑭ 奉仕活動の展示
- ⑮ 炊き出し(おにぎり、みそ汁)



7 来賓

参加団体
約60団体

